



エアインディア 関西空港初の B787 定期便就航

エアインディア(AI)は、2013年10月29日(火)より、関西＝デリー＝ムンバイ線に最新鋭機ボーイング B787 型機(ドリームライナー)を就航させることを下記のとおり決定しました。なお、関西国際空港としては初の B787 型機の定期便就航となります。

エアインディアの B787 型機は、最新の機内エンターテインメントシステムを備え、また、遮光コントロール機能を備えた大型の窓、LED を使用した機内照明などを各クラス共通で装備し、インドまでの長時間のフライトがより快適にお過ごしいただけるようになります。

記

○ B787 機就航開始日

2013年10月29日(火)より

○ 運航スケジュール

AI315 便 週3便運航(火・木・土)

関西 13:25 発→香港 16:35 着/18:00 発→デリー 21:35 着/22:50 発→ムンバイ 00:50 着(翌日)

AI314 便 週3便運航(月・水・金)

ムンバイ 20:00 発→デリー 22:00 着/23:15 発→香港 06:30 着/07:45 発→関西 12:05 着(翌日)

機材仕様

型式 ボーイング B787 ドリームライナー

座席 ビジネスクラス 18 席

エコノミークラス 238 席 (計 256 席)

※デリー＝ムンバイ区間はエアバス A320 型機材で運航します。

※関係国政府の認可取得を条件とします。また、スケジュール等は変更となる場合があります。

以上



エアインディア ボーイング B787 型機(画像提供:エアインディア)

関西空港への新機材(ボーイング787「ドリームライナー」)導入について

2013年10月25日

■ 2013年10月29日、関西空港に「ドリームライナー」が就航します

「ドリームライナー」という愛称で呼ばれるボーイング787は、2011年に商業運航を開始した、世界で最も新しい、次世代航空機のひとつです。エアインディアは、この新機材の導入をいち早く決定、2012年以降各路線への導入を積極的に推進しています。エアインディアは、この新機材ボーイング787「ドリームライナー」を、2013年10月29日に関西空港路線に導入します。導入機材は長距離路線に対応した787-8型となり、エグゼクティブクラス18席、エコノミークラス238席の2クラス仕様となります。



18席のエグゼクティブクラス座席は、キャビン前方に2-2-2の間隔で配列されます。180度のリクライニング機能を持つ座席は、198%のシートピッチにより、フルフラット時にもお客様の足元が前の座席の下に入らない、ゆとりの設計になっています。238席のエコノミークラス座席は、3-3-3の間隔と、84%のシートピッチで配列されます。各座席には10.6インチのタッチ式液晶パネルを装備、オンデマンドで映像や音楽、ゲームなどをお楽しみいただけます。また、各クラス共通の装備として、遮光コントロール機能を備えた大型の窓、LEDを使用した機内照明など、インドまでの長時間のフライトを快適にお過ごしいただけるよう設計されています。

■ 運航スケジュール

関西空港出発 AI315便 (毎週火・木・土曜日運航)

大阪(関西) 13:25 → 香港 16:35/18:00 → デリー 21:35/22:50 → ムンバイ 00:55(翌日)
(いずれも現地時刻、デリー・ムンバイ区間のみエアバスA320系列の機材で運航)

関西空港到着 AI314便 (毎週月・水・金曜日運航)

ムンバイ 20:00 → デリー 22:00/23:15 → 香港 06:30(翌日)/07:45(翌日) → 大阪(関西) 12:05(翌日)
(いずれも現地時刻、ムンバイ・デリー区間のみエアバスA320系列の機材で運航)

上記は2014年3月29日までの冬期スケジュールとなり、関係国の航空当局の認可を前提とするものです。
また、使用機材ならびにスケジュールは、運航上の理由により臨時に変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ先: エアインディア西日本地区旅客営業部(電話 06-6264-5923)